

福島県復興探究フットパス

ふつこうたんきゅう

距離：約4km
地形：起伏有

(仮)葛尾村 落合コース ~川や人が落ち合う道



いたる
至
かつらおだいじんやしき
葛尾大尽屋敷



村立葛尾小学校
村立葛尾中学校

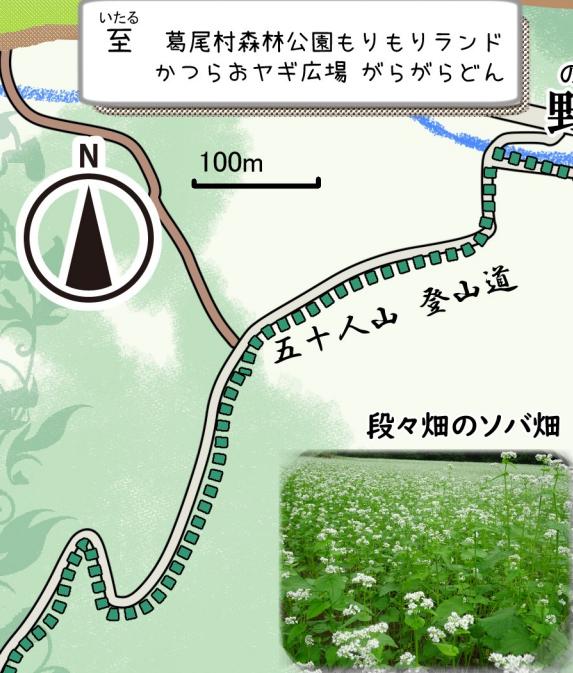
399

●郷土文化保存伝承館
●葛尾村役場
おちあい
落合

いたる
至
ぎょうじがたき
行司ヶ滻

かつらおがわ
葛尾川

スタート&ゴールA
① 葛尾村復興交流館あぜりあ



スタート&ゴールB
⑤ みどりの里 せせらぎ荘

五十人山(883m)
名前の由来は坂上田村麿呂が
山頂の大石に家来50人を座らせて
蝦夷征伐の戦略を練った
ことからだといわれています。

ごじゅうにんやま
五十人山 山頂広場



五
十
人
山
登
山
道

こちょうらん
かつらお胡蝶蘭
合同会社



いたる
至
たむらみやこじ
田村市都路町



※このMAPは電子地形図25000(国土地理院)
© OpenStreetMap contributors を参考に作成しています

ふっこうたんきゅう 福島県復興探究フットパス

かつらおむら おちあい

(仮)葛尾村 落合コース ~川や人が落ち合う道

距離：約4km
地形：起伏有

葛尾村の中心拠点である落合地区を中心とするコースです。

葛尾村らしい起伏のある地形を歩くと、見晴らしの良い景色や美しい棚田の姿などに出会えるでしょう。川や水路が多いためせせらぎの音と水景も魅力です。

スタート&ゴールは好みに合わせて復興交流館あぜりあと、せせらぎ荘の2ヶ所から選ぶことができます。

オススメの季節は新緑が美しい晩春～初夏と、蕎麦の花が見られる8月末～9月、紅葉が綺麗な秋となります。



スタート&ゴールA

①葛尾村復興交流館あぜりあ



観光案内や休憩できるフリースペースを備えた拠点施設です。交流館裏手に飲料の自販機と24時間トイレもあります。入口脇の冷凍自販機で買える葛尾村産羊肉「メルティシープ」も人気です。

■営業時間 9時～17時 月曜休館

②交差点(ビューポイント)



葛尾村に2つある信号機の1つと、葛尾村イメージキャラクター「しみちゃん」の飛び出し坊やがあります。それと、交差点南西角から中学校グラウンド(南西)を眺めると文字が見えます。何と書いてあるか読めるでしょうか？

③商店街



郵便局やJAがある商店エリアには、ボリューム満点の石井食堂や、ふれあい広場ヤマサ(ヤマザキYショップ)があります。
■石井食堂 営業時間 11時～18時半 日曜定休
■ふれあい広場ヤマサ 営業時間 7時～18時 日曜定休

④せきの松橋&ソバ畑



産業団地へ通じる大橋は眺めが良く野川の清流や、ソバ畑の美しい景色を眺めることができます。葛尾で収穫したそば粉を使った蕎麦はあぜりあやせせらぎ荘で購入することができます。

スタート&ゴールB

⑤みどりの里 せせらぎ荘



葛尾村の宿泊交流館です。休憩室と日帰り入浴施設としても利用できます。レストランは金・日曜のみの営業で、麺類やお握りなどの軽食が食べられます。

■営業時間 11時～19時(入浴施設)
月曜休館

⑥妙見神社



『葛尾村史』には“相馬妙見神社の御分令である”と記されています。妙見神社は全国にありますが、特に相馬氏を始めとした千葉氏は氏神として祀ったこともあり、千葉氏の影響がある地域では馬の守り神としても信仰されました。

サブルート せせらぎ荘から

せせらぎ荘の裏にある散歩道は、落ち葉と土の自然道を登り、中学校のグラウンド横を抜けて町場へ戻る気持ちの良い道となっています。少し歩き足りない時もう一歩きにもオススメです。

サブルート 延長コース

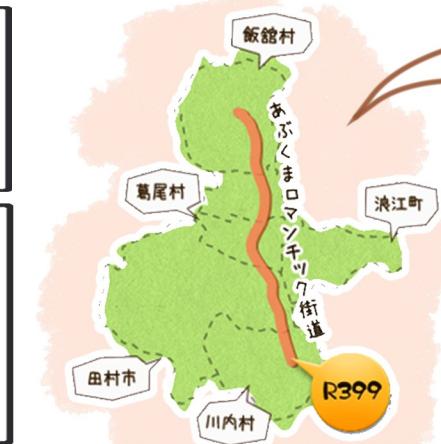
妙見神社手前を南へ進むアップダウンルートです。途中には高品質の胡蝶蘭「ホープホワイト」を育てる「かつらお胡蝶蘭合同会社」がありますが、栽培施設のため一般見学は受け入れておりません。イベント等で公開の際にお立ち寄りください。

フットパスとは？

イギリスを発祥とする『森林や田園地帯、古い街並みなど地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くこと【Foot】ができる小径(こみち)【Path】』のことです。また、そのような道を歩くことです。マップとコースを参考に、好みや目的に応じて楽しんでください。

フットパスのマナー

- ・ゴミは持ち帰りましょう。
- ・動植物や作物、草花などを採取しないでください。
- ・田畠や私有地に立ち入らないようご注意ください。
- ・地域を維持、管理されている地元の人達へ敬意をもち、生活や仕事の迷惑にならないようにしましょう。



あぶくまロマンチック街道

国道399号のうち福島県阿武隈高地地域の川内村・田村市都路町・葛尾村・浪江町・飯館村区域の公式愛称。

今回のコースにも一部含まれており、②の交差点に石碑が置かれています。



■令和4年度歩いて楽しむ復興探究事業

■問い合わせ：福島県観光物産交流協会